

OSAKA TSURUMI RC 2014-2019

HISTORY



35th



RI第2660地区
大阪鶴見ロータリークラブ

35周年記念録

35th Anniversary

OSAKA TSURUMI RC

35周年を迎えて

大阪鶴見ロータリークラブは、1984年7月10日、大阪城東ロータリークラブをスポンサークラブとして、27名のチャーターメンバーで発足いたしました。今も4名のチャーターメンバーが現役で活躍されております。現在、30名の会員にて、毎週火曜日 太閤園にて例会を行っております。

例会ではロータリーソングの合唱の後、当日の出席者全員が握手をしてお互いの親睦を深めて、スタートするという事を行っております。

では、この35年を振り返りますと、大阪鶴見ロータリークラブは、鶴見区民まつりへの参加、鶴見緑地周辺道路の清掃奉仕活動、サツマイモプロジェクト・芋掘り等、数々の奉仕活動を行って参りました。そして、2014年からは、鶴見緑地公園（1990年の花博会場）に「アーモンドの森を作ろう」プロジェクトを立ち上げ、現在50本のアーモンドの植樹を行っております。このアーモンドの樹は春には桜に似たピンク色の綺麗な花が咲き、満開時には区民の憩いの場にもなっております。また、サツマイモプロジェクト・芋掘りは地域の親子さんと一緒にサツマイモの苗の植付から収穫へと大変人気の行事となっております。また、国際交流基金を設立したり、留学生による「日本語作文コンクール」を今日まで継続して行っております。そして、2014年には、台北市華扶輪社と姉妹クラブも締結し、相互交流、共通の奉仕事業等も行っております。しかし乍ら、昨今は人口の減少、経済状況の変化といった社会的現象の中、ロータリアンが減ってきておりますが、会員増強に力を入れ、更なる活動、奉仕を行って参りたいと考えております。

今、この35年を振り返り、先輩諸氏のロータリーに対する熱意を引継ぎ、そして、時代の変化に即応した対応をして、より一層発展させなくてはと思っております。どうか今までお世話になりました方々には恵心よりお礼申し上げますと共により一層のご指導ご鞭撻を賜われますようお願い申し上げます。

大阪鶴見ロータリークラブ
2019-20年度 会長 大草修



35周年WEB記念録の発行について

私たち大阪鶴見ロータリークラブは、1984年7月10日、大阪城東ロータリークラブを親クラブとして、27名のチャーターメンバーのもと、太閤園を例会場として発足いたしました。それからはや35年が経過いたしました。

35周年を迎えるにあたり、実行委員会といたしましては、10周年、20周年、30周年ほどの大きな区切りではないこと、また、5年後に控えている40周年により大きなエネルギーを蓄えておきたいとの思いから、記念式典等は開催せず、記念事業のみに集中するという方針で進めてまいりました。

その記念事業につきましては、後のページにご紹介させていただきますように、ロータリー財団から地区補助金もいただき、「鶴見緑地にアーモンドの森を作ろう」プロジェクトとして、本年2月17日にアーモンド50本の植樹式を実施いたしました。

35年を振り返ってみますと、大阪鶴見ロータリークラブは、国際交流基金を設立するなど国際奉仕に力を入れ、また鶴見緑地を中心とした社会奉仕を実施するという、二つの大きな特徴をもって、奉仕活動を積み重ねて来た経緯があります。

このたび、31年目から35年目までの活動の記録はもちろん、特に鶴見緑地に関連した35年間の奉仕活動の歴史を整理することも、たいへん意義深いことではないかと考え、ささやかなWEB記念録を発行することにいたしました。

35年間にわたり大阪鶴見ロータリークラブを支えていただきました皆さまにこの場をお借りして心より感謝申し上げますとともに、今後ともよろしくご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

大阪鶴見ロータリークラブ
35周年実行委員長 山崎修一



35th Anniversary

OSAKA TSURUMI RC

活動の記録

2014-2015

2014年 9月 7日	第40回 鶴見区民まつり
11月 1日	創立30周年記念式典(太閤園) ・メインテーマ「育もういのち」 ・台北市華朋扶輪社との姉妹クラブ締結式 ・若者によるバズセッション
11月 8日	サツマイモプロジェクト 芋堀り(鶴見緑地菜園)
11月30日	震災学習テキスト「奇跡の集落吉浜～次世代につなぐ津波石の教え～」 贈呈式(大船渡市)
12月16日	クリスマス家族会(太閤園)
2015年 1月27日	新年夜例会(やまと)
2月15日	30周年記念事業 第2回アーモンド植樹式 (鶴見緑地公園 緑のせせらぎエリア)
2月15日	震災学習テキスト「奇跡の集落吉浜～次世代につなぐ津波石の教え～」を 鶴見区内の全小学校及び区の図書館に贈呈
2月24日	第21回 留学生による日本語作文コンクール表彰式(大阪日本語教育センター)
4月12日	鶴見緑地周辺道路清掃奉仕
4月20日	フィリピン クバオビジネスセンターロータリークラブに対して「児童の出生登録」 活動への支援
5月18日	台北市華朋扶輪社14周年チャーターナイト(台北市) (会員及び家族25名参加)
6月20日	琵琶湖グランドホテル日帰り温泉のたび バスツアー家族会



台北市華朋扶輪社14周年チャーターナイト



創立30周年記念式典・前夜祭



創立30周年記念式典

活動の記録

2015-2016

2015年	9月13日	第41回 鶴見区民まつり
	10月13日	東日本豪雨災害募金 10万円を地区に送金
	10月20日	職業奉仕委員会 造幣局職場見学
	10月24日	観月家族会(湖邸滋)
	10月26-28日	フィリピン・クバオビジネスセンターロータリークラブ 新生児登録支援事業・創立15周年に参加(会員6名参加)
	10月27日	第22回 留学生による日本語作文コンクール表彰式(大阪日本語教育センター)
	11月 7日	サツマイモプロジェクト 芋掘り(鶴見緑地体験学習施設)
	11月15日	国際交流のつどい(大阪国際交流センターホテル)
	12月 5日	地区大会において 2014-15(水間会長)年度「意義ある業績賞」 「RI 会長賞」を受ける
2016年	12月15日	クリスマス家族会(太閤園)
	1月26日	新年夜例会(やまと)
	4月12日	30周年記念事業 第3回アーモンド植樹式 (鶴見緑地公園 緑のせせらぎエリア)
	3月15日	3RC(大阪城北 RC・大阪中之島 RC・大阪鶴見 RC) 合同懇親会(太閤園)
	4月10日	鶴見緑地周辺道路清掃奉仕
	5月15日	琵琶台北市華朋扶輪社15周年チャーターナイト (台北市 会員及び家族18名参加)
	5月31日	ホテルのタベ〜お友達紹介・家族夜例会〜 (太閤園)



国際交流のつどい



3RC



新年夜例会(やまと)

35th Anniversary

OSAKA TSURUMI RC

活動の記録

2016-2017

2016年 9月 11日	第42回 鶴見区民まつり
10月25日	第23回 留学生による日本語作文コンクール表彰式
10月29日	サツマイモプロジェクト 芋堀り(鶴見緑地菜園)
11月14日	北市華朋扶輪社 24 名 歓迎会(大阪城西の丸庭園 大阪迎賓館)
11月15日	台北市華朋扶輪社24名 歓迎家族例会
12月13日	クリスマス家族会(太閤園)
2017年 1月24日	新年夜例会(やまと)
2月21日	30周年記念事業 第4回アーモンド植樹式 (鶴見緑地公園 緑のせせらぎエリア)
6月20日	ホテルのタベ〜お友達紹介・家族夜例会〜 (太閤園)



鶴見区民まつり



鶴見区民まつり



日本語作文コンクール



サツマイモプロジェクト



台北市華朋扶輪社24名 歓迎

活動の記録

2017-2018

2017年	9月10日	第43回 鶴見区民まつり・国際交流のつどい(お友達紹介例会) (鶴見緑地 咲くやこの花館)
	10月21日	サツマイモプロジェクト 芋掘り(鶴見緑地体験学習施設)
	10月24日	第24回 留学生による日本語作文コンクール表彰式
	11月10日	地区大会において「米山奨学金寄付優秀クラブ」第2位を受賞
	12月19日	クリスマス家族会(太閤園)
2018年	1月30日	新年夜例会(やまと)
	2月20日	30周年記念事業 第5回アーモンド植樹式 (鶴見緑地公園 緑のせせらぎエリア)
	3月14日	3RC(大阪城北RC・大阪中之島RC・大阪鶴見RC)合同懇親会(太閤園)
	6月2日	琵琶湖テラス、ハニー珈琲工場見学 日帰りバス旅行
	6月19日	ホテルのタベ家族会&ソニア送別会 (太閤園)



鶴見区民まつり



クリスマス家族会



ホテルのタベ家族会・ソニア送別会



琵琶湖テラス日帰りバス旅行

35th Anniversary

OSAKA TSURUMI RC

活動の記録

2018-2019

2018年 7月31日	出席強化イベント例会開始
9月 9日	鶴見区民まつり 台風のため中止 国際交流のつどい(鶴見緑地 咲くやこの花館)
10月20日	サツマイモプロジェクト 芋堀り(鶴見緑地菜園)
10月23日	第25回 留学生による日本語作文コンクール表彰式
12月18日	クリスマス家族会(太閤園)
1月24日	新年夜例会(やまと)
2月17日	大阪鶴見ロータリークラブ35周年記念事業&ロータリー財団地区補助金事業 「鶴見緑地にアーモンドの森を作ろう」プロジェクト 植樹式



国際交流のつどい



サツマイモプロジェクト 芋堀り



日本語作文コンクール



クリスマス家族会

同好会活動

カイツブリ会



当クラブのゴルフ同好会は、クラブバナーの水鳥にちなんで「かいつぶり会」と称しています。クラブ設立の1984年より毎年継続して開催されています。初回は1984年12月、宝塚ゴルフクラブにて開催され、優勝者は佐藤俊一会員でした。数年前からゴルフメンバーの減少に伴い会員の奥様にもご参加いただく

ようになりました。ここ数年は年に二回、春と秋に4組程度の組数で、会員・会員の奥様、時には旧会員にもご参加いただき、和気藹々とプレーを楽しむ素晴らしい会となっています。

グリーブ(合唱同好会)



グリーブとは、当クラブのバナーにもあります「カイツブリ」の英名です。

2008年に結成された男声合唱団で、1、2ヶ月に一度、岩島佳子先生のご指導のもと、練習に励んできました。

最近では、東大阪東ロータリークラブの合唱団「R・フロイデ」や、合唱団「歌声サロン アイリス」と共に、NHK大阪

ホールや各地の市民会館などにてコンサートを実施する機会も増えてきています。

35th Anniversary

OSAKA TSURUMI RC

大阪鶴見ロータリークラブ35周年記念事業&ロータリー財団地区補助金事業

「鶴見緑地にアーモンドの森を作ろう」 プロジェクト 植樹式 次第

日 時

平成31年2月17日(日) 午後2時開始
(雨天の場合、同2月24日(日)午後2時に順延)

式典場所

花博記念公園鶴見緑地「アーモンドの森」エリア(別添地図参照)

13:20

ご来賓 パークセンター2階会議室集合
打合せ後、「アーモンドの森」エリアへ移動

14:00

開式 (ファンファーレ)
開式のことば
来賓ご紹介
来賓ご挨拶
参加幼稚園、保育園のご紹介
感謝状授与
植樹式(鍬入れ、水遣り)
ブラスバンド演奏
閉会のご挨拶

15:00

記念撮影後、解散

来 賓

大阪市鶴見区長 河村浩一様
大阪市建設局東部方面管理事務所所長 小川寿祐様
鶴見緑地パークセンター長 筒井清二様
国際ロータリー2660地区 パストガバナー
2018-19年度 財団委員長 福家宏様
国際ロータリー2660地区 2018-19年度 ガバナーエレクト 四宮孝郎様
国際ロータリー2660地区 2018-19年度 ガバナー補佐 丹羽一郎様
ブラスバンド演奏
茨田中学校、吹奏楽部の皆さん
水やり参加 幼稚園・保育園
つるみ保育園 ほっぺるランド鶴見緑地 諸口幼稚園 茨田東保育所
のぎく保育園



35th Anniversary



OSAKA TSURUMI RC

植樹式にあたってのお祝いと御礼

「鶴見緑地にアーモンドの森を作ろう」植樹式が盛大に開催されましたことを心からお祝い申し上げます。

鶴見緑地には大阪鶴見ロータリークラブ様から寄贈いただいた50本のアーモンドの苗木が植えられていましたが、このたび大阪鶴見ロータリークラブ創立35周年記念事業として新たに50本を寄贈いただき、合計100本の苗木による「アーモンドの森」が完成いたしました。誠にありがとうございます。

アーモンドは、サクラの花に似た花を咲かせます。サクラのお花見の前にアーモンドのお花見を楽しむことができるのは、鶴見区の魅力のひとつであり自慢でもございます。

1990年に「国際花と緑の博覧会が開催されたこの鶴見緑地は、来年開催30周年を迎えます。その鶴見緑地の中で、「アーモンドの森」は、いまや一大名所として区民の皆さまをはじめ多くの皆さまに親しまれています。これからも、鶴見緑地の名所としてだけでなく、鶴見区の名所、大阪市の名所として、アーモンドの森を大切にしていきたいと思えます。

大阪鶴見ロータリークラブ様の今後ますますのご発展と、皆様方のご健勝ご多幸、そして未来を担う鶴見区の宝物である子どもたちの健やかな成長を心からお祈りいたしまして、お祝いと御礼のことばとさせていただきます。

鶴見区長 河村浩一

お祝いの言葉

ご紹介を頂きました、地区ロータリー財団委員長の福家 宏でございます。

此の度は貴クラブ創立35周年記念事業である「アーモンドの森を作る」プロジェクトの記念植樹式にお招きにあずかりまして、誠に有難うございます。

大阪鶴見ロータリークラブ、山本会長様、山崎35周年実行委員長様を初め、貴クラブの皆様ご家族の皆様に心からお慶びを申し上げます。

貴クラブは創立5周年から始まり、10周年、20周年、30周年にも一貫してこの鶴見緑地の環境造りに貢献して来られました。そしてこの度は5年前のアーモンドの森プロジェクトを更に拡大する形でこのプロジェクトを実施されるわけでありまして、このような地元密着型の社会奉仕活動は、ロータリー財団が一番に推奨している活動でございます。「人が環境を作り、環境が人を作る」と言われます。そういう意味からも貴クラブのお取り組みに私は心から敬意を表するものでございます。

一方貴クラブは従来より「国際の鶴見」と言われているとのことで、このような地元密着型の社会奉仕事業に留まらず、国際奉仕活動にも大きな力を注いで来られました。鶴見区民 祭りに多くの留学生をお招きになり「国際交流のつどい」と称するイベントを30年間に渡り、続けておられることは本当に素晴らしいことだと思います。また貴クラブの佐藤俊一様はかつて地区のロータリー財団委員長をお務めになられ、私は佐藤様のご指導を受けながら佐藤様ご退任後1度目の地区ロータリー財団委員長に佐藤様からご推挙頂きました。佐藤様はかつての財団プログラムである、GSE(研究グループ交換)の団長として米国テキサス州に赴き、GSEチームのリーダーをお務めになりました。このことも、貴クラブが国際奉仕活動にいかに熱心に取り組まれているかの、表れであろうと思っております。

本日の植樹により、この場所にさらに立派なアーモンドの森が育って参りますことを心から祈念致します。

また貴クラブの益々のご発展、ロータリアンの皆様、ご家族の皆様のご健勝をお祈り致しまして、私のご挨拶と致します。

国際ロータリー第2660地区
ロータリー財団委員長 福家 宏

35th Anniversary

OSAKA TSURUMI RC

大阪鶴見ロータリークラブ周年事業と鶴見緑地との関わり

年月日	周年等事業内容	会場	会長名	会員数
1984年 7月10日	■創立総会 ・大阪鶴見ロータリークラブ誕生 (チャーターメンバー 27 名)	太閤園	岡田 彌	27名
11月26日	■認証状伝達式(チャーターナイト) ◎記念事業 ・大阪市に鶴見緑地PR用ビデオソフト寄贈	太閤園	岡田 彌	30名
1987年 3月 1日	■社会奉仕事業 ◎記念事業 ・鶴見緑地内に小鳥のマンション寄贈 (丸太15基・ひょうたん11基・竹10基) ※資料参照	レストハウス つるみ	大内 昭男	44名
1989年 7月15日	■5周年記念式典 ◎記念事業 ・鶴見 ・国際交流基金の設立区に区花「はなみずき」贈呈 ・区民祭りに初参加	太閤園	福地 悟	46名
1990年	■大阪花と緑の博覧会開催 ◎全国のロータリークラブ協賛西ゲート前に 「シマサルスベリの木」寄贈	鶴見緑地	小堀 浄孝	53名
1992年 4月11日	■G・S・Eメンバー来訪記念植樹 ・区花であり訪問のノースカロライナ州の州花 「はなみずき」寄贈	鶴見緑地	松岡 茂雄	54名
1993年 10月12日 1994年 5月10日	事務局員森山さんから樋口さんに ピアノ担当石尾さんから岩島さんに		左藤 俊一	44名
1994年 7月14日	■10周年記念式典 テーマ「Birds,Come Back !」 ◎記念事業 ・鶴見緑地に実のなる木(エノキ3本・ムクノキ3本・モチノキ2本)寄贈 ・野鳥の看板、池と山に2ヶ所寄贈 ・鶴見区の中学生に「花博記念公園PRポスター」コンテストを実施(約400点集まる) (区民祭り時と京阪モールでポスター展示) ・第1回留学生による「日本語作文コンクール」入選者表彰	花博記念公園 国際陳列館	高橋 正明	44名

年月日	周年等事業内容	会場	会長名	会員数
1999年 7月13日	■15周年記念式典 ◎記念事業 ・事務局にパソコン導入	太閤園	西野 正治	48名
2004年 11月 6日	■20周年記念式典 テーマ「いのち活き活き」 ◎記念事業 ・10月24日NHKホールにて骨髄移植キャンペーン ミュージカル「明日への扉」に協賛 ・鶴見緑地大池に鳥の休憩出来るフロートを寄贈 ・鶴見区制30周年お祝 ・夏目雅子ひまわり基金・(財)骨髄移植推進財団・ (社福)ライトハウスに基金寄贈	太閤園	須田 潤市朗	38名
2009年 7月11日	■25周年記念式典 ◎記念事業 ・大阪市立横堤中学校へ「ウォータークーラー」を寄贈	太閤園	清水 正憲	36名
2014年 11月 1日	■30周年記念式典 テーマ「鶴見の自然を育もう」 「友情を育もう」「若者を育てよう」 ◎記念事業 ※資料参照	太閤園	水間 頼孝	38名
2019年 2月17日	■35周年記念式典 ◎記念事業 ・アーモンドの森をつくろうプロジェクト ロータリー財団地区補助金を活用し100本のアーモンドの森完成	鶴見緑地	山本 隆一	34名

35th Anniversary

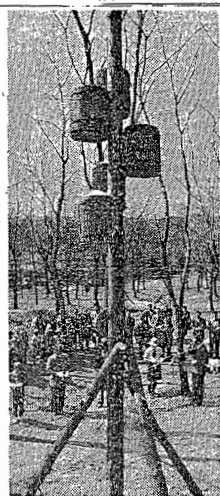
OSAKA TSURUMI RC

鶴見緑地公園園内MAP



各紙面に掲載されました

1987年(昭和62年)3月2日 月曜日



にドウォッチングを兼ねて、市公団局員さんでもおられた。ブレイクした。

▼タダリにはその乳をのびさせて、シジュウカラにはつらいつながりながら素材が異なるようにもなっている。専門家の方で指導されている建築設計家の会員がデッサンし、入口の穴を楕圓に含め、その導用のすまかにして、

▼一男二姉に比べ、姪達では一人、人間ではない「母」になつたところ、ふたりの世界でも佳作舞臺などで人衆を集めたが、これは舞臺ではなく先導した。

新 聞 日 報

1987年(昭和62年) 3月1日 (日曜日)

パーラー

「花の月夜」會場をなまね、箱判りを進めたので、異様地を野鳥の樂園に、と大阪見物トリリー・クラブ・大阪内閣会長、金倉四十八氏が、採種十四個を手取りし、一丁、緑地を播する大阪府公園に贈る。

昨年十月から、眞の川建設業協會が中心になり、巢は、一、後には白野鳥の会

市内
おおさが

員にも協力してもらって、どの鳥箱にどんな鳥がくるかなどを研究しながら、毎年寄付を続けたい」と話している。



0-9 力儿通信 (複旦版)

昭和62年3月1日（日曜日）

小鳥のマンション
鶴見緑地に誕生

[illegible]

ジバト、「子はたに何を志すに
まふべきや。余はソムカイ
ニムシムシとて、
いかに汝をまゐるは七十餘
の壽を計し、大體に汝の
ルガモ、オオツル、オオ
シキリなど、お惣て休め
ぬ。」

この「ソムカイ」は、地の
古きよなる天狗を小僧を
おぼへないや、日暮時め
の如きことを、建築設計家
の如きことを、建築業の
會が志すに出來たりといふ
小僧の境の天狗は問を
うて、心はたいては日本
のやうにして、
のやうに思ふなりといふ。

閨 新 寶 鼎

昭和62年(1987年)3月2日 (月曜日)

小鳥の巣箱取り付け

鶴見緑地・世界の森



鶴見緑地・世界の森に設けられた「小鳥のマンション」

「花の万博」が開かれる節
 聖人の鶴見隆雄・世界の旗を
 小島のマシン・ノ・ノ・ノ

35th Anniversary



OSAKA TSURUMI RC

35周年実行委員会

実行委員長	山崎 修一
実行副委員長	津野 友邦
実行副委員長	中村 浩一
実行副委員長	山本 隆一
実行副委員長	大草 修
委員	清水 正憲
委員	発 剛士
委員	源 壽美子
委員	須田 幸史朗
顧問	田中 信明
顧問	秀島 博規



Rotary

www.rotary.info